モデル事業用審査会資料(見本)

取扱注意

介護認定審查会資料

平成20年11月20日 作成 早成19年8月20日 申請 平成19年8月27日 調査 平成20年11月20日 審査

合議体番号: 000666 No. 1

被保険者区分:第1号被保険者 年齢:84歳 性別:女 現在の状況:居宅(施設利用なし) 申請区分 :新規申請 前回要介護度:なし 前回認定有効期間: 月間

1 一次判定等

(この分数は、実際のケア時間を示すものではない)

茶介糯			要介記 : 36		+ 0	04	= 36	94
SC/I ES			50	70		90	110	
			\bot	_		<u> </u>	\bot	
	· 支	支	1 1	1	介	介	1	介
9	作 1	2	1 2	2	3	4		5
食事	排泄	······································	清潔 保持	開接	問題 行動	機能 別線	熱療	加加
4.8	0.9	2.7	7.7	10.3	3,0	3.0	4.5	0.0
m					8			

警告コード:

3 中間評価項目得点

第1群	第2群	第3篇	第4群	第5群
84.4	100.0	100.0	78.6	54.9

4 日常生活自立度

障害高齢者自立度 : A 1 認知症高齢者自立度 : I

5 認知機能・状態の安定性の評価結果

認知症高齢者の日常生活自立度

| 認定調査結果 : I 主治医意見書 : II a 認知症自立度 II 以上の蓋然性 : 69.0% 状態の安定性 : 安定 給付区分 : 介護給付

6 現在のサービス利用状況(なし)

2 認定職者項目

		調査結果	前回結果
第1群	基本動作・起居動作	機能の評価	
1.	麻痺(左一上肢)		- € * 0
	(右一上肢) (左一下肢)	22	
	(左一下版)	8-6	-
	(右一下肢) (その他)	3-8	12
2.	拘縮 (層間節)		1.2
	(80(88)00)		-
	(開発報)		-
	(その他)	BUNGSHIELD CO.	_
3.	寝返り	つかまれば可	256
5.	配き上がり 産位保持	つかまれば可 自分で支えれば可	726
6.	両足での立位	HA CAMANA	020
7.	掺行	つかまれば可	-
8.	立ち上がり	つかまれば可	-
9.	片足での立位	支えが必要	· ·
10.	洗身		-
11.	つめ切り		673
13.	模力 應力	やっと聞える	100
第2群	生活機能(ADL-IADL)		0.000
2007	括章	の計画	
1.	移動		
3.	建下		-
4.	食事摂取		-
5.	(様果		-
6.	條便		-
7.	口腔清潔		***
9.	完課 容養		
10.	上衣の着説		-
11.	ズボン等の着説		-
12.	外出額度		
第3群	認知機能(配信・意思	(疎通)の評価	
1.	意思の伝達		5 * 5.
2.	毎日の日課を理解 生年月日をいう		10.75
4.	短期記憶		200
5.	自分の名前をいう		: : :
6.	今の季節を理解		-
7.	場所の理解		-
8.	常時の修復		-
9.	外出して異れない		2.00
第4群	社会的行動の評価		
1.	被害的	ときどきある	8.7%
2.	作 話 感情が不安定	T-14/15/2-19-T-1-1-1	0.00
4.	- 日本辺転	ときどきある	243
5.			-
6.	間じ話をする 大声を出す		-
	介護に抵抗		-
7.			
B.	落ち着きなし		-
B. 9.	落ち着きなし 一人で出たがる		-
8. 9. 10.	落ち着きなし 一人で出たがる 収集動		Ē
B. 9.	落ち着きなし 一人で出たがる 収集録 物や衣類を譲す	3.6	: :
8. 9. 10. 11.	落ち着きなし 一人で出たがる 収集機 物や広報を護す ひどい数を忘れ 独り賞・独り笑い	86	:
8. 9. 10. 11. 12. 13.	落ち着きなし 一人を動 物や水類を壊す わどい者・数り質・数り 自分類手に行動する	86	
8. 9. 10. 11. 12. 13.	落ち着きなし 一人で出たがる 収集機 物や広報を護す ひどい数を忘れ 独り賞・独り笑い	86	
8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15.	落ち着きなし 一人を 中出たがる 収集数 物や衣類を抜す ひどい物を 独り分割を を を を を が を が を が を が を が を が を が を が	る評価	
8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 第5群	様ちを含むし 一人を 中出たがる 収集を を したい を は りを は りを は りを は りを は りを は りを りを は りを りま ・ 性 り り り り り り り り り り り り り り り り り り	*る評価 一部介助	:
8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 第5群 1. 2.	等もをとして、 一人をで出たがる。 な事を関する。 物やな異を抜す ひどいを放けます。 自分辞手にする 話が会生活適応に関す を生活適応に関す の内の管理	「る評価 一部介助 一部介助	:
8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 第 5 群 1. 2. 3.	落ちを含なし 一人を 中出たがる 物やという を換す ひという 独身分類を抜り 対り かかい 独身分類を があり 大い を 大い を 大い を 大い を 、 を を 、 を を 、 を を 、 を を 、 を を 、 を 、	*る評価 一部介助	
8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 第5群 1. 2.	等もをとして、 一人をで出たがる。 な事を関する。 物やな異を抜す ひどいを放けます。 自分辞手にする 話が会生活適応に関す を生活適応に関す の内の管理	「る評価 一部介助 一部介助	

(特別な医療)

直達の管理	3	気管切開の処置	3
中心静脈栄養	1	修篠の看護	1
透析	4	経管栄養	4
ストーマの処置	12	モニター測定	4
酸素療法	4	じょくそうの処置	4
レスピレーター	1	カテーテル	1